

Mac OS X カーボン対応
AtermIWX70/RS7/RS20 設定ユーティリティの使い方

2001 年12 月

【対応機種&ソフト名】

機種名	ソフト名	バージョン
AtermIWX70	ファームウェア	Ver2.20以降
	IWX70らくらくアシスタントCarbon	Ver2.10(カーボン版)
	IWX70らくらくバージョンアップはご利用できません。	
AtermRS7	ファームウェア	Ver2.20以降
	AtermRS7 Utility Carbon	Ver1.1.0(カーボン版)
	AtermRS7 VersionUp Carbon	Ver1.2.0(カーボン版)
AtermRS20	ファームウェア	Ver3.20以降
	AtermRS20 Utility Carbon	Ver1.3.0(カーボン版)
	AtermRS20 VersionUpはご利用できません。	

【対象ユーザ】上記のAtermをご利用のお客様

【転載条件】転載禁止

目次

- 1 . はじめに
- 2 . 準備
 - (1)ファームウェアのバージョン
 - (2)USB 接続は、CDC モードで利用
- 3 . インストール
- 4 . ユーティリティの使い方
 - 4 . 1 AtermIWX70 らくらくアシスタント
 - 4 . 2 AtermRS7 らくらくユーティリティ
 - 4 . 3 AtermRS7 らくらくバージョンアップ
 - 4 . 4 AtermRS20 らくらくユーティリティ

付録

- (1) Aterm を 2 台のパソコンに接続して利用する場合のご注意
- (2) Pias,非同期通信をする場合のご注意
- (3) ダイアルアップソフトウェア InternetConnect を利用する場合のご注意

1. はじめに

らくらくアシスタント/らくらくユーティリティを MacOS X 上でご利用いただくために、ユーティリティの「カーボン対応」を行いました。(注1、注2)
本書は、カーボン対応のらくらくアシスタント/らくらくユーティリティの使い方を説明します。

(注1) 製品に添付している「らくらくアシスタント/らくらくユーティリティ」は、Mac OS X では動作しませんでした。(クラシックモードを含む)

(注2) CarbonLib1.3より前のカーボンライブラリでは動作しません。今回リリースするものは、Mac OS X v10.0.4/10.1/10.1.1専用になります。

2. 準備

カーボン対応のらくらくアシスタント/らくらくユーティリティを利用するには、次の準備が必要になります。

(1) ファームウェアのバージョン

ファームウェアのバージョンが

AtermIWX70	Ver2.20 以降
AtermRS7	Ver2.20 以降
AtermRS20	Ver3.20 以降

であることが必要です。

バージョンが古い場合、次の手順でファームウェアを更新してください。

MacOS X に同梱されております MacOS9 をデュアルインストールして、Mac OS 9 で起動します。
ホームページ AtermStation のバージョンアップコーナーから「らくらくアシスタント」と「ファームウェア」をダウンロードします。

URL は、

http://aterm.cplaza.ne.jp/verup/iwx70/iwx70_mac.htm

http://aterm.cplaza.ne.jp/verup/rs7/rs7_mac.htm

http://aterm.cplaza.ne.jp/verup/rs20/rs20_mac.htm

です。(平成13年12月現在)

ユーティリティを解凍して、インストールします。

らくらくバージョンアップを起動してファームウェアを更新します。

ファームウェアを更新するときは、Aterm モードで行ってください。

(2) USB 接続は、CDC モードで利用

USB 接続の場合は、CDC モード(ディップスイッチの変更)で利用します。

Aterm の電源スイッチを切ります。USB ケーブルは、はずしてください

電池カバーをあけます。停電時のために電池をセットしている場合は、電池を取り出します。

ディップスイッチを変更します。

CDC モードに設定するディップスイッチ

AtermIWX70 (ディップスイッチ「8」をON、他はすべてOFF)

AtermRS20 (背面のディップスイッチ「1」をON、「2」をOFF)

AtermRS7 (背面のスイッチを「2」にします)

停電時のために電池をセットする場合は電池を入れ、電池カバーを閉じます。

Aterm の電源スイッチをいれます。

Macintosh を Mac OS X で再起動します。

Macintosh と Aterm を USB ケーブルで接続します。

これで準備ができました。

3. インストール

カーボン対応のユーティリティをインストールする手順は次の通りです。

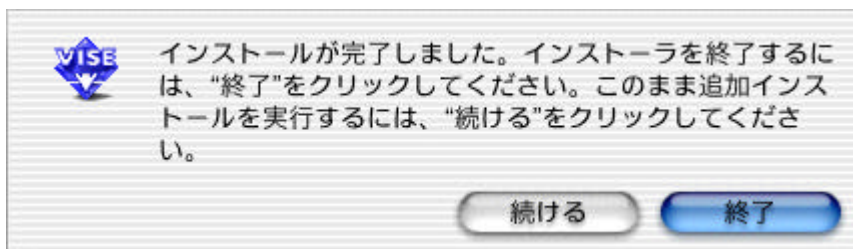
- (1) ダウンロードしたカーボン対応設定ユーティリティを解凍するとインストーラができます。
AtermIWX70用のインストーラ「IWX Installer」は、らくらくアシスタントをインストールします。
AtermRS7用のインストーラ「RS7Instalelr」は、らくらくユーティリティとらくらくバージョンアップをインストールします。
AtermRS20用のインストーラ「RS20 Instalelr」は、らくらくユーティリティをインストールします。



- (2) インストーラをダブルクリックしてインストーラを起動し、「インストール」をクリックするとインストールが始まります。画面は、AtermIWX70用の例です。



- (3) 「終了」をクリックして、インストールは終了します。



インストールの場所について：

管理者でログインしている場合は、「Applications」フォルダの中にインストールされます。その他のユーザの場合は、「ホーム」 - 「Applications」の中にインストールされます。インストールの場所を指定する場合は、アクセス権限がある場所を選択してください。インストールしたユーザでMac OS X にログインしてお使いください。

4. ユーティリティの使い方

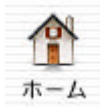
4.1 AtermIWX70 らくらくアシスタント

次の手順でらくらくアシスタントを起動して使います。

(1) Mac OS Xの「Finder」をクリックします。



(2) ツールバーの「ホーム」をクリックします。(管理者がインストールした場合は(2)は飛ばしてください。)



(3) 「Applications」をダブルクリックします

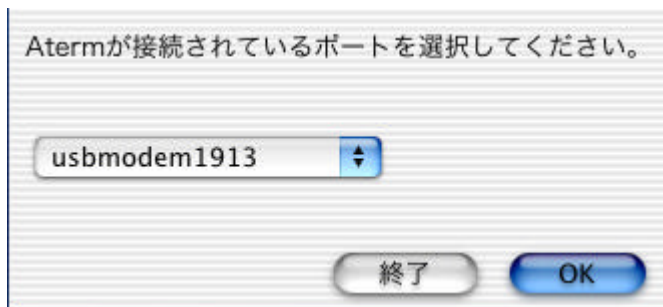


(4) 「IWX70 ユーティリティ」をダブルクリックします。

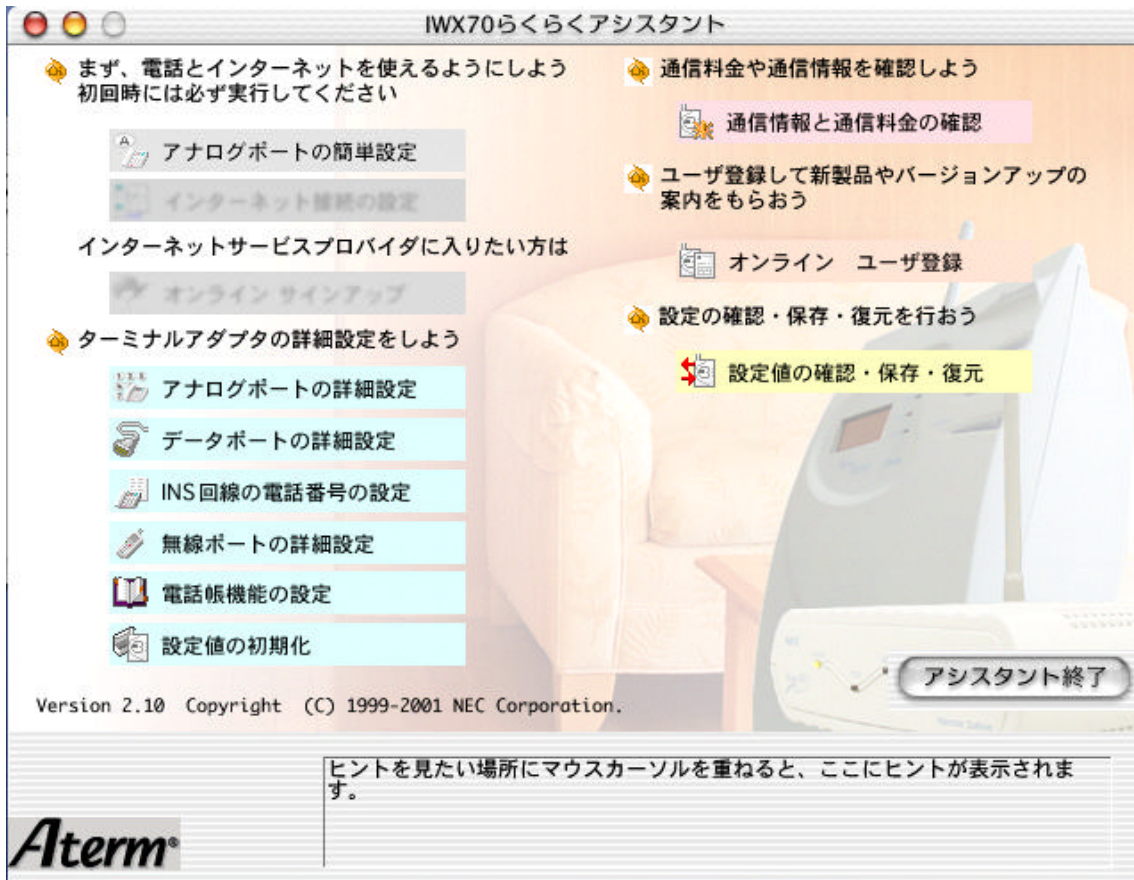
(5) 「IWX70 らくらくアシスタント Carbon」をダブルクリックします。



(6) Atermが接続されているポートを選択して「OK」をクリックします。



(7) 轻轻松松アシスタントのメニューが表示されます。



(8) 轻轻松松アシスタントを終了するとき、「アシスタント終了」をクリックします。

- Mac OS X では、「インターネット接続の設定」ボタンは使えません。インターネット接続ガイド「Mac OS X インターネット接続アプリケーション InternetConnect のご利用方法」を参考にしてください。
- Mac OS X では、インターネットサービスプロバイダへオンラインサインアップするための「オンラインサインアップ」ボタンは使えません。

4.2 AtermRS7 らくらくユーティリティ

次の手順でらくらくユーティリティを起動して使います。

(1) Mac OS Xの「Finder」をクリックします。



(2) ツールバーの「ホーム」をクリックします。(管理者がインストールした場合は(2)は飛ばしてください。)



(3) 「Applications」をダブルクリックします

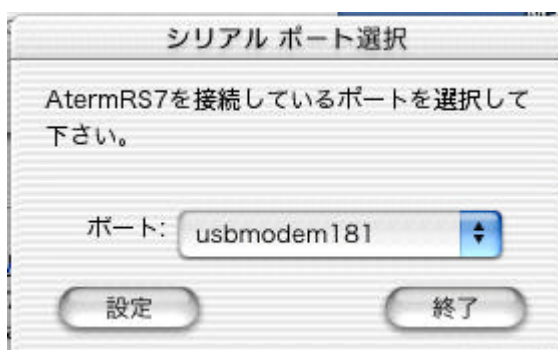


(4) 「RS7 ユーティリティ」をダブルクリックします。

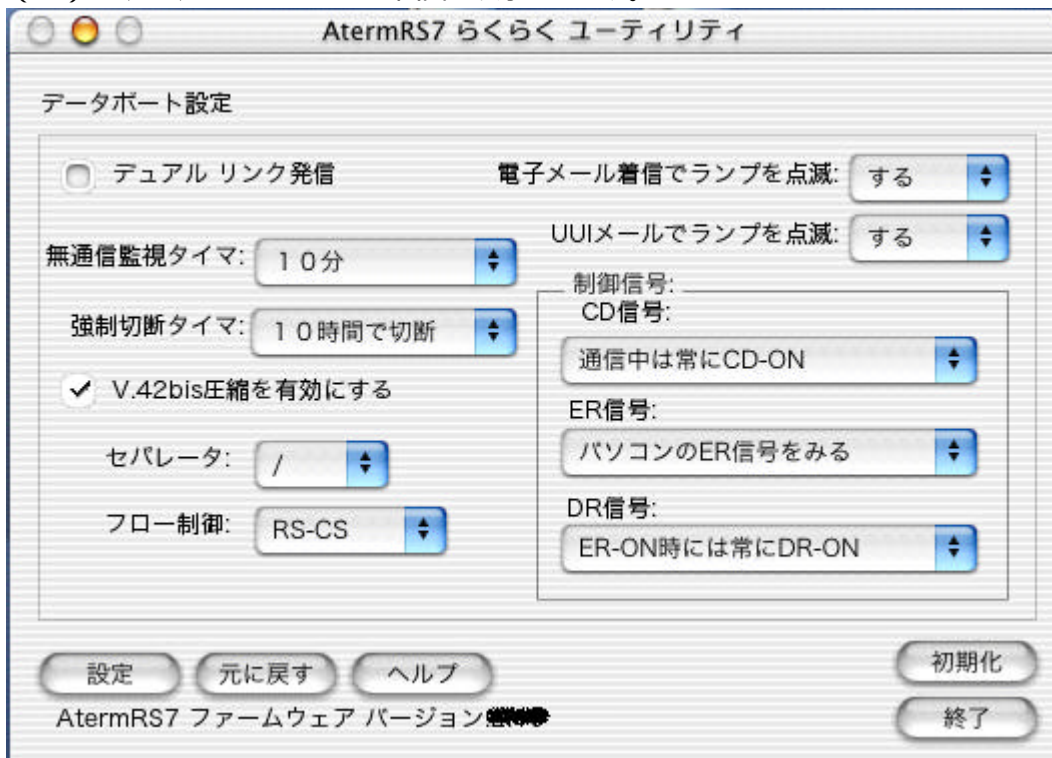
(5) 「AtermRS7 Utility Carbon」をダブルクリックします。



(6) Atermが接続されているポートを選択して「設定」をクリックします。



(7) らくらくユーティリティの画面が表示されます。



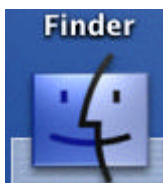
ご注意：設定を変更する場合は、「設定」ボタンをクリックしてください。「設定」ボタンを押さないと変更した設定値が反映されません。

(8) らくらくユーティリティを終了するときには、「終了」をクリックします。

4.3 AtermRS7 らくらくバージョンアップ

次の手順でらくらくバージョンアップを起動して使います。

(1) Mac OS Xの「Finder」をクリックします。



(2) ツールバーの「ホーム」をクリックします。(管理者がインストールした場合は(2)は飛ばしてください。)



(3) 「Applications」をダブルクリックします

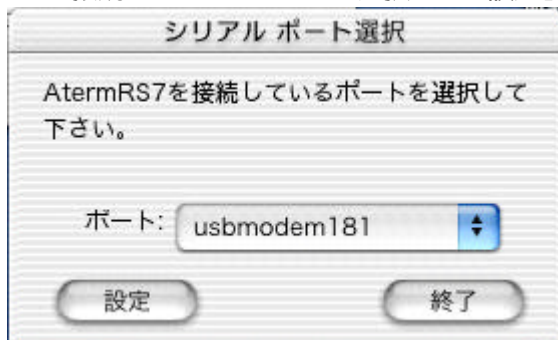


(4) 「RS7ユーティリティ」をダブルクリックします。

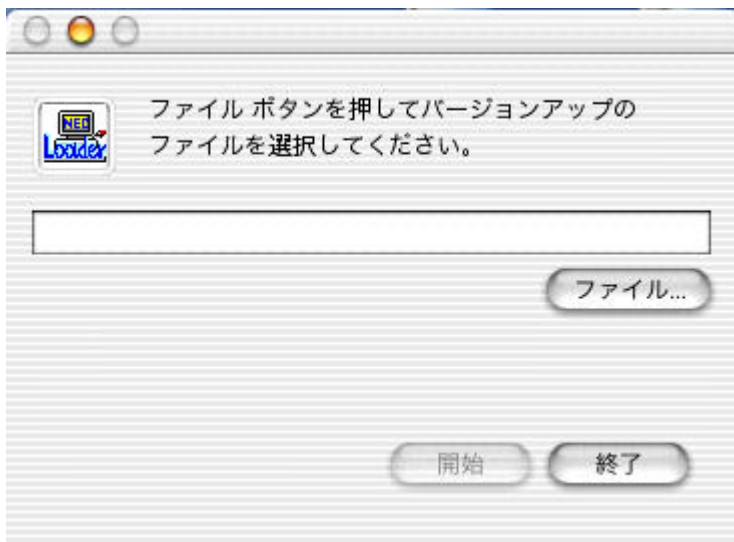
(5) 「AtermRS7 VersionUp Carbon」をダブルクリックします。



(6) Atermが接続されているポートを選択して「設定」をクリックします。



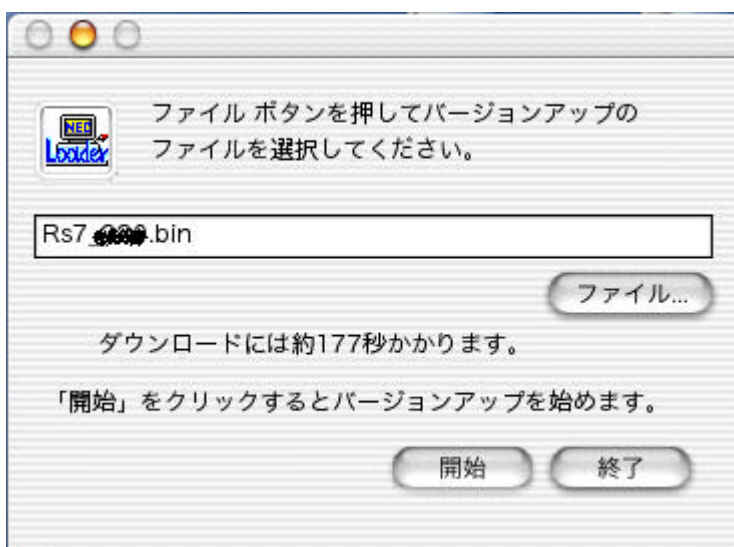
(7) 画面の指示に従って、ファイルを選択してください。



(8) ファームウェアのファイルを選択して「Select」をクリックします。



(9) 「開始」をクリックします。



(1 0) ファームウェアのバージョンアップが開始します。

この製品は、日本電気株式会社の許可なく複製、改変したり複製物の頒布を行うことはできませんのでご注意ください。

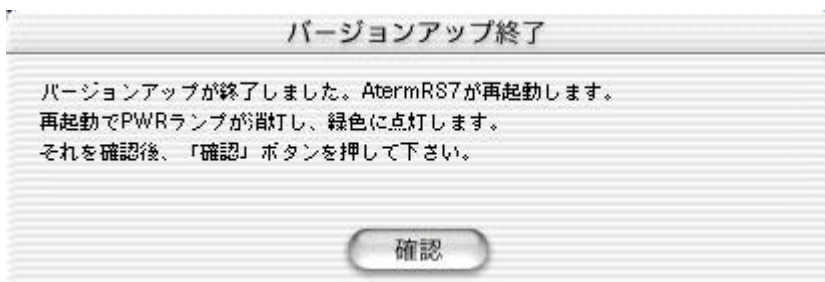
バージョンアップ中です ...

バージョンアップ時間 あと 2 分 3 秒

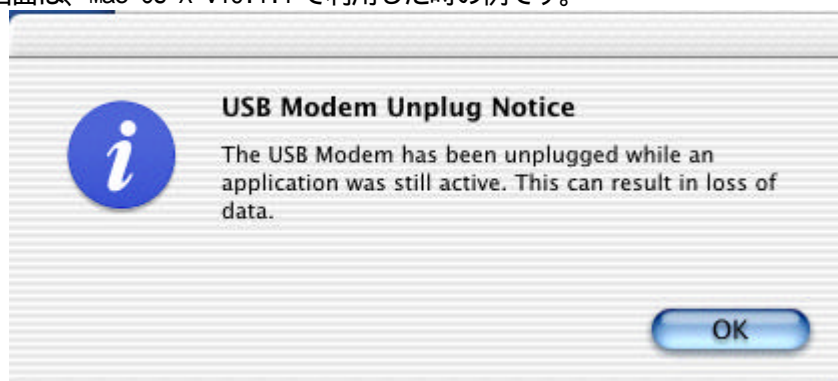
バージョンアップ 40% 終了



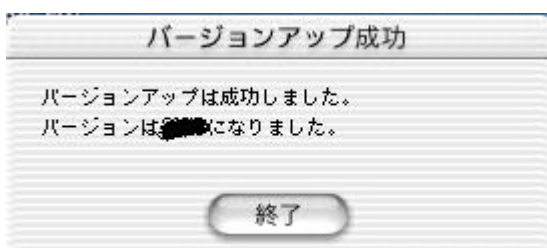
(1 1) バージョンアップが終了すると次の画面が表示されます。画面の指示に従って確認をしてください。



ご注意 : AtermRS7 が再起動した時に「USB Modem Unplug Notice」の表示がでることがあります。この場合は、「OK」をクリックして続けてください。
次の画面は、Mac OS X v10.1.1 で利用した時の例です。



(1 2) バージョンアップが成功すると次の画面が表示されますので、「終了」をクリックしてください。



4.4 AtermRS20 らくらくユーティリティ

次の手順でらくらくユーティリティを起動して使います。

(1) Mac OS Xの「Finder」をクリックします。



(2) ツールバーの「ホーム」をクリックします。(管理者がインストールした場合は(2)は飛ばしてください。)



(3) 「Applications」をダブルクリックします

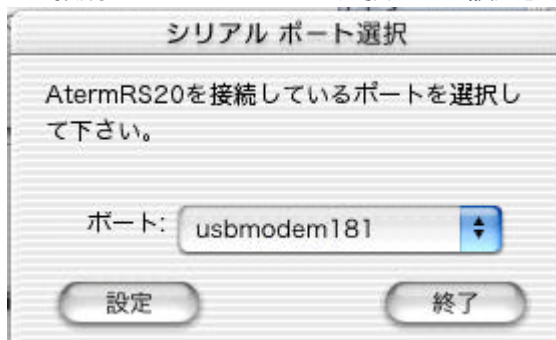


(4) 「RS20ユーティリティ」をダブルクリックします。

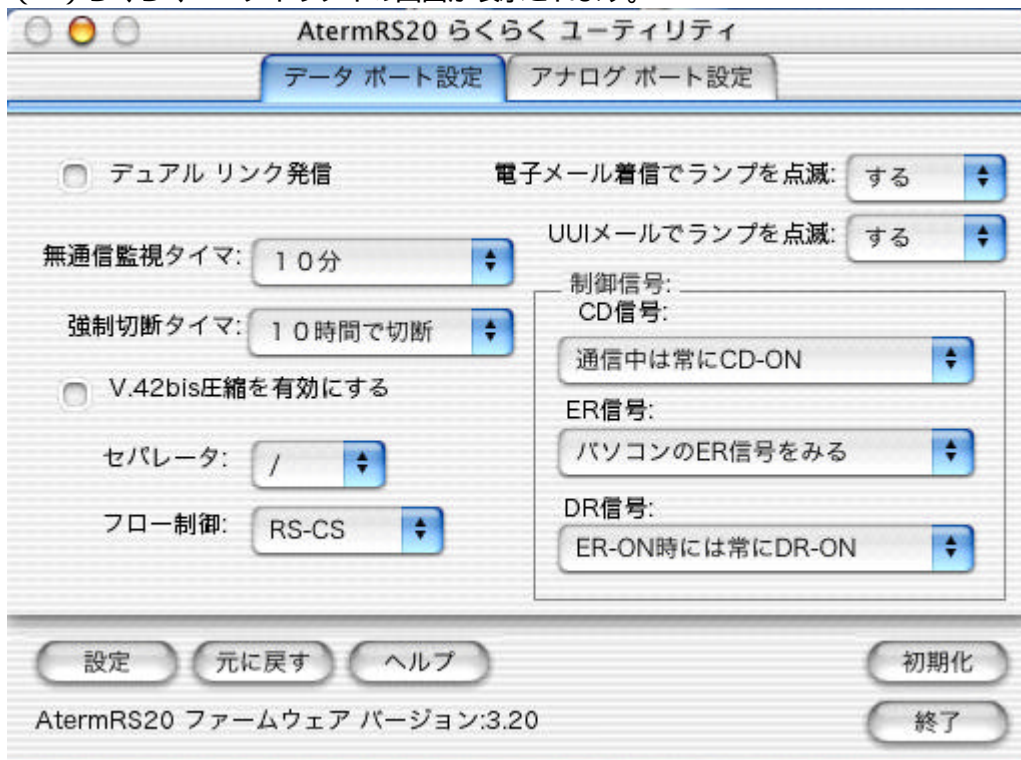
(5) 「AtermRS20 Utility Carbon」をダブルクリックします。



(6) Atermが接続されているポートを選択して「設定」をクリックします。



(7) らくらくユーティリティの画面が表示されます。



ご注意：設定を変更する場合は、「設定」ボタンをクリックしてください。「設定」ボタンを押さないと変更した設定値が反映されません。

(8) らくらくユーティリティを終了するときには、「終了」をクリックします。

以上

付録

(1) Aterm を複数のパソコンに接続して利用する場合のご注意

Atermは、「CDCモード」または「Atermモード」のどちらか一方のモードで動作します。

Atermを「CDCモード」にすると、下の表にあるようにMac OS X以外のMacintosh OSパソコンで、RS-232Cケーブルを使った接続ではご利用になれません。Atermのシリアルポートにはそれ以外のパソコンを接続してください。

Atermを「Atermモード」でご利用になる場合は、Mac OS XのパソコンをRS-232Cケーブルで接続し、Mac OS X以外のMacintoshパソコンをUSBポート接続してください。

表) RS-232CケーブルでAtermのシリアルポートに接続して「CDCモード」で動作するOS
:する ×:しない

パソコンのOS	「CDCモード」で動作
Mac OS X	
Mac OS X以外のMacintosh OS (例えば OS 9/9.1など)	×
Windows Me	*
Windows 2000Professional/XP	*
Windows 98/98SE	*

* 「CDCモード」でAtermのシリアルポートにパソコンを接続すると、パソコンを起動時にプラグアンドプレイにより自動的にAtermが検出されることがあります。

(2) PIAFS,非同期通信をする場合のご注意

Mac OS Xパソコンには、PIAFS 通信や非同期通信をするための CCL ファイル (モデムスクリプト) が含まれていません。Atermに添付の CD-ROM から必要な CCL ファイルをコピーしてください。

Atermに添付している CD-ROM をセットします。

CD-ROM の「CCL ファイル」フォルダを選択し、Macintosh の Mac OS X がインストールされているボリュームの「Library」 - 「Modem Scripts」フォルダ内にコピーします。

CCL ファイルをコピーした後は、Macintosh を再起動します。

アクセスポイントへの接続速度・方式	CCLファイル [モデムスクリプト]	
同期 64K	NEC AtermIW 64KPPP(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIW 64KPPP	<RS-232C 接続時>
同期 128K	NEC AtermIW MP(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIW MP	<RS-232C 接続時>
非同期 38.4K	NEC AtermIW 38.4K(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIW 38.4K	<RS-232C 接続時>
非同期 57.6K	NEC AtermIW 57.6K(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIW 57.6K	<RS-232C 接続時>
PIAFS 32K	NEC AtermIW PIAFS32K(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIW PIAFS32K	<RS-232C 接続時>
PIAFS 64K	NEC AtermIW PIAFS64K(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIW PIAFS64K	<RS-232C 接続時>
無線区間の接続速度・方式	CCLファイル [モデムスクリプト]	
PIAFS32K (圧縮なし)	NEC AtermRS Direct(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermRS Direct	<RS-232C 接続時>
PIAFS32K (圧縮あり)	NEC AtermRS COMPRESS(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermRS COMPRESS	<RS-232C 接続時>
ディアルリンクワイヤレス通信	NEC AtermRS DualLinks(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermRS DualLinks	<RS-232C 接続時>

でコピーした CCL ファイルを指定します。

「システム環境設定」の「ネットワーク」の設定画面の「モデム」タブの中にある「モデム：」ポップアップメニューから、アクセスポイントで利用したい CCL ファイルを選択します。

接続するには、Mac OS X のダイヤルアップソフトウェア InternetConnect アプリケーションを利用します。

・ Mac OS X の InternetConnect アプリケーションでは、電話番号の後ろにサフィックス(PF, PD などの通信モード)をつけて発信することはできません。通信方式や速度に合わせたモデムを選択してください。

・ インターネット接続については、「MacOSX インターネット接続ガイド (Mac OS X インターネット接続アプリケーション InternetConnect のご利用方法)」をご覧ください。

(3) ダイヤルアップソフトウェア InternetConnect を利用する場合のご注意

- Mac OS X10.0.4 に付属している InternetConnect1.0(V1.0)では、「場所：」のポップアップメニューから「新しい場所」を選択して複数の場所を切り替えてご利用になれません。
- Macintosh のモデムポートまたはプリンタポートに RS-232C ケーブルで Aterm を接続する場合は、必ず次のバージョンのファームウェアを利用してください。これより古いファームウェアを利用すると回線が切断できない場合があります。回線料金がかかりますので、回線が切断されているか Aterm の LED ランプで確認をしてください。

AtermIWX70	Ver2.20 以降
AtermRS7	Ver2.20 以降
AtermRS20	Ver3.20 以降